

[異常時通報連絡の公表文（様式1-1）]

伊方発電所における作業員の救急搬送について（第2報）

26.11.13
原子力安全対策推進監
(内線2352)

[異常の区分]

国への法律に基づく報告対象事象		有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 [評価レベル -]
県の公表区分		<input checked="" type="checkbox"/> A ・ B ・ C
外部への放射能の放出・漏えい		有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 [漏えい量 -]
異常の概要	発生日時	26年11月11日12時27分
	発生場所	1号・2号・3号・共用設備
		管理区域内 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 管理区域外
種類	・ 設備の故障、異常 ・ 地震、人身事故、 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

[異常の内容]

11月11日(火)12時42分、四国電力(株)から、別紙のとおり、伊方発電所の異常に係る通報連絡がありました。その概要は、次のとおりです。

- 1 屋外32mで作業に従事している作業員1名が体調不良を訴えたため、11月11日(火)12時27分、病院に向けて社有車にて出発した。
- 2 搬送にあたっては、救急車を要請しており、途中で引き継ぐこととしている。
- 3 作業員の汚染、被ばくはない。
- 4 詳細は追って連絡する。

その後、四国電力(株)から、以下のとおり、連絡がありました。

- 建設中の緊急時対策所で建設現場監督を行っていた当該作業員が現場で打合せをしていたところ、体調不良を訴えたもの。
- 管理区域外の作業であり、作業員の被ばくや汚染はない。
- 救急車に引継ぎ後、市立八幡浜総合病院へ搬送された。

[その後の状況]

11月13日(木)9時03分、四国電力(株)から、その後の状況について、次のとおり連絡がありました。

- 1 11月11日(火)に病院で診察を行った結果、特に異常な所見は認められず、点滴処置を実施した後、当該作業員は帰宅した。
- 2 当該作業員は、11月12日(水)は休養し、11月13日(木)に出勤した。

(伊方発電所及び周辺の状況)

[事故発生時の状況]

原子炉の運転状況	1号機	運転中(出力 %)	・ <input checked="" type="checkbox"/> 停止中
	2号機	運転中(出力 %)	・ <input checked="" type="checkbox"/> 停止中
	3号機	運転中(出力 %)	・ <input checked="" type="checkbox"/> 停止中
発電所の排気筒・放水口モニタ値の状況		<input checked="" type="checkbox"/> 通常値	・ 異常値
周辺環境放射線の状況		<input checked="" type="checkbox"/> 通常値	・ 異常値

(参考)

1 国への法律に基づく報告対象事象

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律に基づき、国（原子力規制委員会原子力規制庁等）に対し、一定レベル以上の事故・故障等を報告することが義務付けられている。

国への法律に基づく報告対象事象に該当すれば、国際原子力機関が定めた評価尺度に基づき、7から評価対象外までの9段階の評価レベルが示されるので、異常の程度を判断する目安となる。評価対象外以下のものについては、安全に関係しない事象とされている。

2 県の公表区分

区分	内 容
A	○安全協定書第11条第2項第1号から第10号までに掲げる事態 (放射能の放出、原子炉の停止、出力抑制を伴う事故・故障、国への報告対象事象 等) ○ <u>社会的影響が大きくなるおそれがあると認められる事態</u> (大きな地震の発生、救急車の出動要請、異常な音の発生 等) ○その他特に重要と認められる事態
B	○管理区域内の設備の異常 ○発電所の運転・管理に関する重要な計器の機能低下、指示値の有意な変化 ○原子炉施設保安規定の運転上の制限が一時的に満足されないとき ○その他重要と認められる事態
C	○区分A, B以外の事項

3 管理区域内・管理区域外

その場所に立ち入る人の被ばく管理等を適切に実施するため、一定レベル（3月間に1.3ミリシーベルト）を超える被ばくの可能性がある区域を法律で管理区域として定めている。原子炉格納容器内や核燃料、使用済燃料の貯蔵場所、放射能を含む一次冷却水の流れている系統の範囲、液体、気体、固体状の放射性廃棄物を貯蔵、処理廃棄する場所等が管理区域に該当する。

異常発生場所が管理区域の内か外かによって、異常の程度を判断する目安となる。

伊方発電所情報 (お知らせ、第2報)

発信年月日	平成 26年 11月13日 (木) 9 時 03分
発信者	伊方発電所 佐藤
当該機	号機 (定格出力) 1号機(566MW) ・ 2号機(566MW) ・ 3号機(890MW)
	発生時状況 1. 出力 MWにて(通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 1号機第28回, 2号機第23回, 3号機第13回 定期検査中
発生状況概要	設備トラブル・人身事故・地震・ その他(体調不良)
	<p>1. 発生日時: 11月11日 12時27分頃</p> <p>2. 場 所: 屋外 (BL 32m) (管理区域外).....</p> <p>3. 状 況:</p> <p style="margin-left: 2em;">屋外32mで作業に従事している作業員1名が体調不良を訴えたため12時27分、病院に向けて社有車にて出発しました。なお搬送にあたっては救急車を要請しており、途中で引き継ぐこととしております。</p> <p style="margin-left: 2em;">なお、作業員の汚染、被ばくはありません。</p> <p style="margin-left: 2em;">詳細は追って連絡します。</p> <p style="text-align: right;">【第1報にてお知らせ済み】</p> <p style="margin-left: 2em;">11月11日に病院で診察を行った結果、特に異常な所見は認められず、点滴処置を実施した後、当該作業員は帰宅しました。</p> <p style="margin-left: 2em;">なお、当該作業員は、昨日は休養し、本日出社しました。</p>
運転状況	1号機: 通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 2号機: 通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 3号機: 通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中
備 考	